

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社

Panasonic

事業者概要 (2024年8月現在)

代表者 社長 大瀧 清

所在地 大阪府門真市大字門真1048番地

電話番号 (06) 6908-1131

URL <https://panasonic.co.jp/ew/>

担当部署 マーケティング本部 総合営業企画部

問合せ先 sogokikaku-kaihatsu@ml.jp.panasonic.com

事業スローガンである「いい今日といい未来を電気設備から」のとおり、住宅・オフィス・ホテル・商業施設・スポーツ施設などのあらゆる“くらしの空間”において、
「脱炭素社会の実現」と「快適なくらし」の両立を「電気設備」によってかなえる企業。
環境問題に応えながら、その先にある新しい価値を創出することを目指している。

取組の一つとして、建物のZEB化を調査段階から支援する事業に取り組んでいる。自社ビルにおいて設備改修だけで行うZEB化を実証し、2023年度の省エネ大賞を受賞している。

ここに注目！

担当者から皆様へ

当社では2019年のZEBプランナー取得以降、様々な用途の既存建築物の改修案件でZEBプランニングやアドバイスをさせて頂いております。建築設備の技術的なノウハウはもちろんのこと、建物オーナー様の立場に寄り添い、プラン・認証取得・補助金申請までトータルでのアドバイスをワンストップで行います。お気軽にご相談ください！

ZEBプランナーとしての取組

一般社団法人環境共創イニシアチブが公募する『ZEBプランナー』に登録。

- 新築だけでなく既存建築物を設備改修のみでZEB化。
- 事前に「難易度調査」「可能性調査」を実施し、検討のための調査段階からサポート。
- 省エネ性能の高い照明・空調設備や創エネのための太陽光発電設備等を提案。
- ZEB化に合わせて什器やレイアウトなどのより快適なオフィス環境づくりも追求。
- 2025年度に当社が受注するコンサルティング業務のうち、ZEBが占める割合を50%以上とすることを目標に取り組みを推進中。



照明・空調設備に強み

照明設備

- ・独自の空間の明るさ感指標「Feu」を活用した照度設計を実施。快適さを確保しながら、不要な明るさを抑え消費電力削減。
- ・センサが最適な明るさに自動制御
- ・時間帯に合わせた明るさ設定 など

空調設備

- ・高COP値対応エアコンや4方向天井カセット形エアコンなどの高効率空調設備で省エネ実現。
- ・クラウドAIでリアルタイムに運転効率を分析し、自動制御で消費エネルギー低減。



明るさセンサが外光を検知
照明の無駄を抑える



高COPを実現するハイグレード
室外ユニット

パナソニック京都ビルのZEB化

2023年、事前に「ZEB化可能性調査」を実施し、建物躯体の外皮改修をせず設備のリニューアルと運転制御のみでZEB Readyを達成。

※ZEB Readyとは…

ゼロエネルギーの達成状況に応じて、『ZEB』/Nearly ZEB/ZEB Ready/ZEB Orientedの4段階でZEBシリーズが定義されている。
ZEB Readyは50%以上省エネルギーの状態を表す。

- 省エネ
- ・LED照明 ・高効率空調設備
- 創エネ・エネマネ・レジリエンス
- ・V2Xシステム（急速充電ステーション＋蓄電池設備）
- ・ソーラーカーポート



パナソニック京都ビル



ソーラーカーポート